

# 内村鑑三記念キリスト教講演会

行きすぎた自国優先主義と気候変動が世界を覆っています。内村鑑三は、明治四三年に『我等は心を静かにして平和の春の到来を待つべし、但し安臥して待たざるべし、主の帰るを待つが如くに腰に帯して待つべし、主の来るの遅きを嘆かざるべし、希望の成就を期して待つべし』(聖書之研究一八号「春の到来」と記しています)。

今年もお二人の講師をお招きして、内村鑑三が生涯かけて指し示した真理について学ばせて頂きたいと思えます。

最初の講師は石川県金沢市内の大学で教育に携わり、かほく市宇野気の集会で一九八四年から伝道を続けて来られた方です。次の講師は日本における明治期以降のキリスト教主義女子教育に関心をお持ちで、女子教育に半生を捧げて来られた方です。

今井館聖書講堂と資料館の移転方針が今井館教友会総会で決定されており、目黒区中根の聖書講堂での最後の記念講演会となる予定です。

皆様の御来聴を歓迎いたします。

司会 キリスト教待晨集会 山本 浩

## 講演

「内村鑑三先生の再臨信仰に学ぶーわたしのキリスト信仰の証」

うのけキリスト集会 鉢野正樹

「学校教育とキリスト教ー無教会の立ち位置」

国立聖書研究会 加納孝代

日時 二〇二〇年三月二三日(日) 午後二時〜四時半(受付開始一時三〇分)

\*講演終了後に「講師を囲む懇談会」を持ちます。(自由参加、四時四五分〜五時半)

会費 一〇〇〇円(学生五〇〇円)

場所 今井館聖書講堂(目黒区中根一、一四、九)

(電話)〇三・三七三三・五四七九

\*東横線「都立大学」下車七分。

\*駅頭に案内人は立っておりませんので、チラシを必ずご持参の上、会場の確認をお願いいたします。

\*駐車場はありません。

主催 内村鑑三記念キリスト教講演会運営委員会

連絡先 二五二〇〇二五藤沢市川名一八一―一八 B二二〇四 坂内宗男

(電)〇八〇・五四二二・九三八六

(FAX)〇四六六・二二・八〇一五

